

近畿税政連

〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 電話(06)6944-9040 FAX(06)6944-9050 URL <http://kinzeisei.jp/> e-mail info@kinzeisei.jp

第227号

平成29年(2017年)

10月10日

発行所 近畿税理士政治連盟

発行人 久保直己/編集人 小川由美子



天橋立（京都府宮津市）

撮影：田中 順也（豊能支部）

- | | |
|----------------------|----|
| ■ 第51回定期大会・国政報告会・懇親会 | 3 |
| ■ 堺市長選挙 推薦候補者が当選 | 14 |



国税庁が納税者の利便性の向上と税務行政のスマート化を目指して、約10年後の「税務行政の将来像」を公表した。人工知能(AI)を導入した税務相談のほか、調査必要度判定や優先着手滞納事案の選定等を進めることがある。これを読む限り10年後の税理士に仕事があるのだろうかと危惧の念を抱く人も多いだろう。

英オックスフォード大学でAIなどの研究を行うマイケル・A・オズボーン准教授が発表した論文でAIの発達により10年後に消える仕事として挙げた702の仕事の中に、「税務申告書代行者」「簿記・会計・監査の事務員」が含まれている。しかし、この論文のなかで、アメリカにある702の職業

人工知能と税理士

をコンピュータで自動化されにくい順にランク付けしたリストでは、税理士は586番目に「自動化されにくい職業」と位置付けられているそうだ。今後、税理士がAIなどに仕事を奪われないためには「自動化されやすい単純作業以外の能力を伸ばすこと」になる。変化を恐れずに、現状を変えていく向上心を常に持つことで、税理士しかできない他の職業と組み合わせてオンリーワンの存在になる必要があるということだ。そういうえば、近所のうつわ屋さんが、風水と九星気学を合わせた占いをしている。そこで、風水から自分の運気にあったお皿を選んでくれるので、鑑定料の代わりにそれを購入するという。よって、今では売るお皿がないとか。いやはや、上手く考えたものだと感心するばかりである。

第51回定期大会 会長あいさつ

本日、ここに近畿税理士政治連盟第51回定期大会を開催いたしましたところ、日税政会長代理で石黒洋二北陸税政連前会長、浅田恒博近畿税理士会会长、前原明弘名古屋税政連会長をはじめ、ご来賓の皆様、相談役の皆様におかれましては、本日はご多用中にもかかわりませず、ご光臨を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。そして、各地域において日頃の税政連活動を支えて頂いております代議員の先生、大変お忙しい中ご参集頂き感謝申し上げます。



久保直己 会長

さて、幹事長・副会長として、長年ご活躍されました井戸本泰次副会長が本年5月に69才という若さでご逝去されました。政権が2009年自民党から民主党へ、また2012年民主党から自民党へと激変する中、税理士法改正や税理士会の税制改正に関する要望実現のため、大変ご苦労頂きました。本会を代表し、心より感謝申し上げますと共に、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。

昨年の50周年の大会より実施しておりました財政基盤強化のための50周年記念募金でしたが、お陰様で1290人の会員先生方から心温まる募金をお預かりすることができ、来るべき衆議院議員選挙に備えて財政基盤を整えることができました。ご協力いただいた会員先生方に心より厚く感謝と御礼を申し上げる次第です。

また、年度当初の7月10日に実施された参議院議員通常選挙におきましては、各地域において推薦議員の当選に向けて、税理士による後援会組織を中心に代議員先生を初め地域の会員先生には多大なご支援を頂き、9人の候補者が当選することができ、心からの応援に対し感謝申し上げる次第でございます。

この選挙で初当選された、滋賀のこやり隆史参議院議員の税理士による後援会が昨年設立され、近畿では47の支援後援会となりました。

私たち税政連は、税理士会と共に無償独占と申告納税制度を堅持し、次の税理士法の改正により税理士制度の更なる発展を目指すとともに、平成30年度の税制に関する建議・要望項目の実現を目指し活動をして参ります。

今後とも近畿税理士政治連盟に対し、ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



目 次

焦点	1	堺市長選挙 推薦候補者が当選	14
第51回定期大会 会長あいさつ	2	政党懇談会に出席	14
第51回定期大会・国政報告会・懇親会	3	かんさいすずめ	15
後援会ニュース	9	銀河系	15

第51回

定期大会・国政報告会・懇親会

～9月15日(金) 帝国ホテル大阪～

定期大会



9月15日、帝国ホテル大阪で、近畿税理士政治連盟第51回定期大会が開催された。定刻、司会の前川武政選対委員長の開会宣言のあと、出席会員全員が起立し、国歌斉唱と物故者黙祷を行った。

来賓の石黒洋二日本税理士政治連盟副会長、浅田恒博近畿税理士会会长、前原明弘名古屋税理士政治連盟会長および小島善弘名古屋税理士政治連盟幹事長の紹介と、宮田義見相談役、大高友紀相談役、今中英雄相談役、平安式作相談役、田中勇治相談役、大村恵美子相談役の紹介があった。

引き続き、議案審議にあたり、議長の大西尚



大西尚史議長（左）久保田金次郎副議長（右）

史代議員と副議長の久保田金次郎代議員が選任された。まず、第1号議案の平成28年度運動経過報告の件と第2号議案の平成28年度収支決算承認の件が一括審議され、可決承認された。第3号議案の平成29年度運動方針承認の件、第4号議案の平成29年度委員会活動方針承認の件、第5号議案の平成29年度収支予算承認の件が一括審議され、すべて可決承認した。



議案説明 田達満幹事長

第6号議案の役員改選の件、第7号議案の大会決議承認の件とともに可決承認し、7人の代議員は、声高らかに大会決議文を朗読した。



大会決議文朗読

右から大久保一成、横井保夫、古谷玲、西義雄、富岡秀樹、川淵佳子、伊藤善弘

(和歌山支部 小西里枝)

来賓祝辞

●石黒洋二 日税政副会長

日税政では、税制改正の大綱について、消費税、中小企業税制、所得税・地方税等の改正、昨年度は災害税制の恒久化等の成果を上げた。税理士法改正は平成29年4月より完全施行されたが、新たな改正に向けた検討を実施している。国政選挙の対応について、昨年度の参議院議員選挙では56人が当選した。その活動は最も重点的なものであり、国会における高い評価は、地域に密着した税政連の活動に支えられている。日税政はすべての税理士が加入する政治団体であり、その成果を一人一人享受するため、この活動にご理解をいただき使命感を持って参加するようお願いしたい。



石黒洋二 日税政副会長

●浅田恒博 近税会会长

役員、国会議員、後援会役員は税理士の社会的地位の向上、納税者のための税理士制度および公平公正な租税制度の確立のため着実に成果を上げていることに対し衷心により厚くお礼申し上げる。税理士法改正ではあるべき税理士制度の実現として中小企業の活性化を図るために推進。地方公共団体の監査委員、外部監査員、不服申し立て機関、審議官の税理士の登用等公益活動の推進をお願いしたい。税政連の収支決算については安閑としていられません。近税政と近税会は車の両輪に例えられて表裏一体の組

織であり会員の皆様に税政連の活動に关心を持つてもらいたい。



浅田恒博 近税会会长

●前原明弘 名古屋税政連会長

まずお世話になった故井戸本泰次副会長に対し哀悼の辞を申し上げます。

税制改正要望や建議書等を参考にしながら、重点項目11項目に絞り込み政治家にお願いした。名古屋は岐阜県から知多半島にかけての狭い地域のため会長、幹事長で常に行動している。さらに重点項目を5つに絞り正副会長会でご承認を頂いて、その後40人で議員会館へ陳情させて頂く際、政策担当秘書へ重点項目を1時間ほどレクチャーすることで、しっかり理解いただいて、陳情がうまくいくケースがある。このように小さなことから始めて覚悟を決めて行動していただきたい。



前原明弘 名古屋税政連会長

退任役員のあいさつ

平成7年就任以来、いろいろな出来事があつたが、印象的なのは議員会館を訪問したとき、議員秘書官に隅から隅まで案内してもらったことです。このような体験は滅多にないことですが、皆様がいちばん良いのは後援会に入ることです。後援会に入会すれば、どの先生にもざくばらんにお話が出来て、地元に密着した本音を聞くことができる。まだ、加入されていない先生がおられましたら是非この機会に後援会への入会を薦めます。



澤田千博 副会長

新任役員のあいさつ

代表として久保直己新会長があいさつした。実は私は7年前退任のあいさつをさせてもらいましたが、現在会長職に就いております。退任したからと言って安心せずに今後の役職に備えて充電して頂くようお願いする。今後2年間、承認されました事業計画の下、全力で責任を全うする。衆議院議員選挙では、大きな成果が上がるよう取り組んでいきたい。組織強化の取り組み、財政問題を前に進めていきたい。

特別表彰

故井戸本泰次副会長の特別表彰が授与された。故人を悼み、会場内一番の拍手で鳴りやまなかつた。

支部・支部連・役員表彰

役員表彰規程により表彰状が授与され、久保

直己会長から代表として東住吉支部の桑野秀朗会員が受け取った。支部連及び支部の表彰基準に則り表彰式が行われた（8ページ参照）。

河田秀雄副会長より閉会のあいさつの辞が述べられた。
(吹田支部 高木晴雄)

国政報告会

定期大会に引き続き、国政報告会が道廣友厚国対委員長の司会により開催された。多忙中にもかかわらず22人の国会議員等の出席があり、後援会会长と共に登壇し日ごろの支援に対して謝意を述べた。そして消費税を中心とした税制等に関する意見などの国政報告があった。

最後に脇阪説男副会長が「昨年は災害税法の恒久化などの実現を先生方のおかげで実現できました。本年も税制改正に関する建議書を見ていただき、実現に向けて協力をお願いします」との謝辞を述べ、国政報告会は閉会した。

(東大阪支部 中口哲久)

懇親会

国政報告会に引き続き、懇親会が開催された。小川由美子広報委員長が司会となり、石原健次副会長の開宴のあいさつの後、小島善弘名古屋税政連幹事長の来賓のあいさつがあった。



小島善弘 名古屋税政連幹事長

その後、うえの賢一郎財務副大臣の乾杯の発声により歓談が始まった。司会者の紹介で国会議員や地方議員が一人ずつ登壇しあいさつが行われた。国会議員等の本人参加20人、首長の本人参加2人、地方議員等の本人参加5人であった。
(草津支部 橋本 淳)

第51回定期大会 国政報告会



福山哲郎 参議院議員



大西宏幸 衆議院議員



平野博文 衆議院議員



うえの賢一郎 財務副大臣



松川るい 参議院議員



渡海紀三朗 衆議院議員



杉 久武 参議院議員



こやり隆史 参議院議員



宗清皇一 衆議院議員



田野瀬太道 衆議院議員



吉田おさむ 元衆議院議員



北側一雄 衆議院議員



松本剛明 衆議院議員



北川知克 衆議院議員



中山泰秀 衆議院議員



左藤 章 衆議院議員

懇親会 来賓国會議員等



原田憲治 衆議院議員



國重 徹 衆議院議員



佐藤茂樹 衆議院議員



西野弘一 前衆議院議員



岸本周平 衆議院議員



竹本直一 衆議院議員



山口 壯 衆議院議員



大塚高司 衆議院議員

※写真は登壇順

府会議員・市会議員の皆様

野 田 義 和 東大阪市長

濱 田 剛 史 高槻市長

杉 本 太 平 大阪府議会議員

松 本 直 高 大阪府議会議員

橋 尾 哲 夫 多可町議会議員

丹 野 壮 治 大阪市議会議員

松 浪 武 久 大阪府議会議員

萩 原 佳 茨木市議会議員

代理人出席の皆様

伊 藤 孝 江 参議院議員

川 端 達 夫 衆議院副議長

石 田 真 敏 衆議院議員

堀 井 巖 外務大臣政務官

鴻 池 祥 肇 参議院議員

安 藤 裕 衆議院議員

熊 野 正 士 参議院議員

関 芳 弘 衆議院議員

とかしきなおみ 環境副大臣

石 川 博 崇 参議院議員

二 階 俊 博 自民党幹事長

高 市 早 苗 衆議院議員

奥 野 信 亮 総務副大臣

谷 川 と む 衆議院議員

末 松 信 介 参議院議員

松 浪 健 太 衆議院議員

西 村 康 稔 内閣官房副長官

■ 第51回定期大会における表彰

役員表彰者

旭 輝明	今西 衛	梅崎 道夫	大西 尚史	大森布実子	河合 正美
北村 善和	桑野 秀朗	笹岡 憲一	澤田 千博	杉田 宗久	高岡 稔
田中 啓允	谷口 康夫	辻井 賢博	寺内 設昭	永橋 利志	檜垣 典仁
藤原 邦夫	戸次威左武	前川 武政	宮澤 伸彦	森下 悅男	矢田 善久
山川 典男	吉田 智代	吉田 廣彰	和田 善弘		

特別表彰者

故 井戸本泰次

(敬称略)

支部および支部連の表彰

1. 平成28年度会費収納率第1位

①支部連 (第1条第1号)

和歌山県支部連合会

②支部 (第2条第3項第1号)

[第1グループ (予算額500万円以上)]

天王寺支部

[第2グループ (予算額100万円以上500
万円未満)]

和歌山支部

[第3グループ (予算額100万円未満)]

水口 支部

2. 平成27年度から平成28年度の会費収納 率の純増1位

①支部連 (第1条第2号)

大阪府第5支部連合会

②支部 (第2条第3項第2号)

[第1グループ (予算額500万円以上)]

天王寺支部 (1号基準重複)

[第2グループ (予算額100万円以上500
万円未満)]

伏見 支部

[第3グループ (予算額100万円未満)]

吉野 支部

3. 平成28年度会費収納率が50%以上か つ、平成27年度収納率から純増

①支部連 (第1条第3号)

該当なし

②支部 (第2条第3項第3号)

[第1グループ (予算額500万円以上)]

該当なし

[第2グループ (予算額100万円以上500
万円未満)]

旭 支部

福島 支部

[第3グループ (予算額100万円未満)]

水口 支部 (1号基準重複)

海南 支部

長浜 支部

吉野 支部 (2号基準重複)

西脇 支部

港 支部

粉河 支部

豊岡 支部

生野 支部

桜井 支部

長田 支部

後援会ニュース

堀井いわお後援会 設立総会

日時 平成29年 7月29日

場所 春日ホテル

来賓 堀井 巖 参議院議員

久保 直己 近税政会長

田 達満 近税政幹事長



税理士による堀井いわお後援会の設立総会が開催された。吉田廣彰発起人代表による設立趣意書の朗読・説明に続き議事に入り、吉田廣彰発起人代表を会長に選任した他、すべての議案が可決承認された。

■吉田廣彰会長の就任あいさつ

中学生のとき堀井議員のお父様に大変お世話になった恩返しで会長に手を挙げたが、思った以上に大変だということを痛感している。皆様のご協力を得て職責を全うしていきたい。

■久保直己近税政会長のあいさつ

設立総会の盛大な開催と滞りなく議案が承認されたことに感謝する。5つの税制改正要望について堀井議員のお力添えに期待する。

参議院は6年に一度の選挙であり、迅速かつ適切に応援したい。

■堀井巖参議院議員のあいさつ

後援会の設立に、心から感謝・お礼申し上げる。税制改正はもとより各省行政の経験を生かして努力したい。eLTAXの普及推進や奈良県の中小企業者の支援にも一層尽力したい。

(奈良支部 景山良一)

こやり隆史後援会

7月3日、ホテルボストンプラザ草津びわ湖にて「税理士によるこやり隆史後援会」の第1回定期総会が開催された。来賓としてこやり隆史参議院議員、うえの賢一郎衆議院議員秘書、近税政より久保直己会長、滋賀県支部連より鈴木勝博会長、織戸英信幹事長、うえの賢一郎後援会より本城善男会長が出席した。



安藤大輔幹事長の司会、和澤清隆副会長の開会宣言、金子紀行会長のあいさつの後、直ちに議事に入り全ての議案が可決承認された。また、新役員も選任された。

その後、久保近税政会長、本城うえの賢一郎後援会会长の祝辞があり、木田嘉明副会長の閉会の辞で定期総会は終了した。

引き続きこやり議員より国政報告として「議員活動を1年無事に送る事ができました。この間、日米首脳会談直後にワシントンで連邦議会議員らと意見交換した経験も交え予算委員会で質問に立ち、また総務委員会では地方自治法改正をはじめとする地方行政に関する審議に参加して参りました。2年目を迎えるバックグラウンドである経済産業分野のみならず、税制分野でもお力になれるよう取り組みたい。引き続きご支援を賜りたい」と述べた。

その後開催された懇親会では、終始和やかな雰囲気のなかで親しく歓談を行い、盛会のうちに散会となった。 (草津支部 橋本淳)

北側一雄後援会

日時 平成29年7月7日
 場所 ホテル・アゴーラリージェンシー堺
 来賓 北側 一雄 衆議院議員
 久保 直己 近税政会長
 田 達満 近税政幹事長



橋本多恵美副幹事長の司会による開会宣言で始まり、竹内芳彦後援会会長は最近の世の中で話題になっているニュースを紹介し、今後いかなる事が起ころうとも情勢を正しく判断し後援会活動を行っていくと決意を述べた。

次に議長として池田茂雄前会長が選出され、直ちに審議に入り、全ての議案が全員賛成により可決承認された。

次に、来賓を代表して久保近税政会長から、支部・支部連と緊密な連携の下、活発な活動を期待すると共に北側議員の今後のご尽力をお願いしたいとあいさつがあった。

続いて北側議員による国政報告へと移り、日頃の支援に対しての感謝を述べた。そして「効果的な税政連活動とは」の対談記事の紹介があった。また今政府として取り組んでいる最優先課題は経済の再生である。お金の循環が無ければ経済は良くなつて行かない。そのため取引の適正化を図る下請法の抜本改正を行った。また天皇制の重要性と今後の問題等についても説明があった。

総会のあと、田近税政幹事長の開会のあいさつと乾杯により意見交換会は始まり、和やかな雰囲気の内に終了となった。(堺支部 東俊夫)

西田昌司後援会

7月8日にホテルグランヴィア京都において、税理士による西田昌司後援会の第11回定期総会が開催された。来賓として、近税政より久保直己会長、田達満幹事長、京都府支部連より室谷澄男会長、坂部浩幹事長、京都選出で税理士でもある自民党の安藤裕衆議院議員、そして西田昌司参議院議員が出席した。



総会に先立って、中江嘉和会長が「西田議員は現在、参議院国会対策委員長代行・法務委員会筆頭理事、自民党税制調査会幹事、また税理士制度改革推進議員連盟事務局長等の要職を担っておられる。我々税理士の代表としての西田先生が活躍できるよう業界が一体となって全力で支援していきたい」と力強くあいさつをした。

国政報告会で西田議員は、テロ等準備罪の創設がなぜ必要だったのか、また戦後レジームからの脱却、憲法改正についての持論を語った。また、森友学園問題、加計学園と獣医師の問題、北陸新幹線等、色々あった国会を振り返り、マスコミで報道されない情報で問題点の解説を行った。また、今のビジネス中心の視点ではなく、『経世済民』の精神（困っている人を助けるという経済の本質）こそが今の日本を救う政治の原点であると述べた。

懇談会では、西田議員が各テーブルを回り、会員と税の専門家同士、熱心な意見交換が行われ、有意義なひと時を過ごした。

(上京支部 矢田善久)

関よしひろ後援会

税理士による関よしひろ後援会第9回定期大会が、7月14日、神戸市須磨区の魚手にて開催された。来賓として、関よしひろ衆議院議員環境副大臣、近税政より、徳富勲副会長、田達満幹事長、近税政兵庫県第1支部連より、寺内設昭会長、寺崎明幹事長が出席した。



佐々木仁朗幹事長が開会を宣し、杏田裕顯後援会長より「皆様の日頃の後援会活動に感謝します。関議員には税制改正要望など、ご尽力をいただけるようお願いしたい」とあいさつがあった。次に議事に入り、中野裕之会員が議長となり、議案は可決承認された。続いて来賓のあいさつなされ、定期大会は終了した。

●徳富勲近税政副会長 あいさつ

故井戸本泰次近税政副会長とは、約30年間一緒に税政連活動をしてきた思い出が多い。

関議員には今後も全面的に応援していくので頑張っていただきたい。

●関よしひろ衆議院議員環境副大臣 あいさつ

皆様方の日頃のご支援に感謝する。地球温暖化対策では防止抑制のため、各界の企業・業界団体を視察し、意見交換を実施してきた。また、火蟻などの外来種の対応策にも対処していく。今後ともご支援をお願いしたい。

その後、懇親会が開催され、田近税政幹事長のあいさつ、寺内近税政兵庫県第1支部連会長のあいさつと続き、終始和やかな内に、横井保夫会員の閉会のことばで終了した。

(西宮支部 森本幸子)

川ばた達夫後援会

7月14日、大津プリンスホテルにて「税理士による川ばた達夫後援会」の第5回定期総会が開催された。来賓として川ばた達夫衆議院議員、近税政より久保直己会長、こやり隆史後援会から金子紀行会長が出席した。



横井昭次幹事の司会により、戸次威左武会長の開会あいさつの後、直ちに議事に入った。

第1号議案から第5号議案まで議長より詳細な説明と、監事の監査報告があり、全ての議案について満場一致により可決承認された。

その後、久保近税政会長は祝辞で「平成30年度税制改正要望では5つの重要項目を挙げております。昨年に引き続き消費税は単一税率・請求書保存方式の維持を訴えて参ります。川端議員には衆議院副議長として益々のご活躍を祈念いたします」とのあいさつがあった。最後に和澤清隆幹事の閉会の辞で定期総会は終了した。

引き続き国政報告会に移り、川端議員からは、先の東京都議選の結果から見える、企業にも政治家にも通じるリスクマネジメントについて、また「天皇の退位等に関する皇室典範特例法」の成立に至る、天皇の退位問題・女性宮家の創設等について、衆議院副議長として関わった政府・自民党との攻防の経緯について報告があった。

その後開催された懇親会では、終始和やかな雰囲気のなかで親しく歓談を行い、盛会のうちに散会となった。

(草津支部 橋本淳)

松浪ケンタ後援会

日時 平成29年 7月21日
 場所 高槻市立文化会館
 来賓 松浪ケンタ 衆議院議員
 河田 秀雄 近税政副会長
 松尾 康弘 近税政大阪府第3支部連副会長



定期大会は皆元利一副会長が開会を宣し、豊村郁太会員が議長となり、平成28年度の9期運動経過報告書、収支報告、平成29年度10期運動方針並びに事業計画収支予算の議案について、太尾田博幹事長より議事が上程され、慎重審議の基、全会一致ですべて可決承認された。

続いて、谷丸八郎後援会会長のあいさつがあり、その後、松浪ケンタ議員より国政報告が行なわれた。松浪議員は、総会に対するお礼の後、先の都議会選挙での都民ファーストの会の今後の構想について、さらに日本の未来を見据え、国防を創りあげていきたい。さらに憲法改正も含め考えていくことになるなどとあいさつした。

来賓の祝辞として、河田秀雄近税政副会長により、税制改正に対しては我々のクライアント負担にならないように税政連として要望していく旨、さらに消費税においても引き続きインボイス等の要望も続けて行きたいとあいさつがあり定期大会が閉会した。

その後、懇親会が開催され、松浪議員と国政談話などを交えながら、終始和やかに歓談し、盛会のうちに終了した。

(後援会寄稿 太尾田博)

盛山正仁後援会

日時 平成29年 7月22日
 場所 神戸精養軒本店（神戸市灘区）
 来賓 盛山 正仁 衆議院議員
 法務副大臣兼内閣府副大臣
 徳富 勲 近税政副会長
 田 達満 近税政幹事長



長谷川隆史副幹事長の司会により開会が宣言され、赤井義宏会長による開会のあいさつがあった。次に議長に長谷川副幹事長が選出され、議事に入った。議案は全て原案通り可決承認された。

●盛山正仁衆議院議員 あいさつ

日頃よりご支援頂き、感謝している。この度の組織的犯罪処罰法案の可決に至るまで、法務副大臣の任務は重大であった。また先日、民法、刑法、組織的犯罪処罰法の改正と税理士業務への影響について、日税連へ説明に行ってきた。引き続き皆様とともに研鑽を積んでいきたい。

●徳富勲近税政副会長 あいさつ

次回の選挙では、比例区ではなく選挙区で議席を獲得できるよう、頑張っていただきたい。

●田達満近税政幹事長 あいさつ

組織力を上げて後援会活動を行ってください。盛山議員には今後も頑張っていただきたい。

最後に池田文生副会長による閉会のあいさつの後、年次総会は終了した。

引き続き、懇親会が開催され、盛会のうちに閉会した。

(芦屋支部 吉田智代)

たのせ太道後援会

日時 平成29年8月5日

場所 檜原観光ホテル

来賓 田野瀬太道 衆議院議員

辻井 賢博 近税政副会長

山本 真市 近税政奈良県支部連会長

長谷川博章会長を議長として、議案審議が行なわれ、各議案とも満場異議なく可決承認された。

●辻井賢博近税政副会長のあいさつ

近税政設立50周年協力募金に多額な寄附をいただき厚くお礼申し上げる。ただ、近税政の会費収納率がまた下がっているので、収納の更なる努力をお願いしたい。

●山本真市奈良県支部連会長のあいさつ

奈良県は衆議院議員の選挙区の区割り変更により、4区から3区に減少する。

●田野瀬太道議員の国政報告

日本の行き先に重要なファクターは「教育」



と「科学技術の発展」だ。教育予算が削減されようとしているが、断固反対をし、むしろ増やすべきだと主張している。特に教育の質を高めることが必要である。

奈良県の林業は低迷しているが、バイオマスの推進により回復できる。そのためには林業に係わる人達の意識改革が必要で、これは農業にも言え、これからも林業・農業の発展のために頑張っていく。

(葛城支部 吉田廣彰)

設立50周年 協力募金

平成29年7月1日以降に、以下の会員先生方に
ご協力いただきました。厚く御礼申し上げます。

平田久美子 (北支部)	根末 和夫 (泉佐野支部)	野村 勝 (尼崎支部)
徳井 正浩 (大淀支部)	間 茂彦 (豊能支部)	林 文彦 (伊丹支部)
中村 靖弘 (東淀川支部)	土井 趹 (中京支部)	田原 義朗 (柏原支部)
木本 泰司 (門真支部)	土井 充 (下京支部)	土肥 文雄 (豊岡支部)
高木 康雄 (天王寺支部)	木村 守 (左京支部)	西口 幸雄 (奈良支部)
松田 昭久 (天王寺支部)	清水 俊行 (左京支部)	鎌田富士夫 (和歌山支部)
松尾 雅泰 (阿倍野支部)	川西 通夫 (園部支部)	中北 茂寛 (和歌山支部)
室谷 信一 (東住吉支部)	中井 正紀 (福知山支部)	尾木 秀治 (大津支部)
中西 昇 (東大阪支部)	木下 宏史 (神戸支部)	

※設立50周年協力募金につきましては、6月30日をもって、受付を終了させていただきました。たくさんのご支援ご協力ありがとうございました。

トップを飾る写真を募集しています

近畿税政連では、①近畿税理士政治連盟HP (<http://www.kinzeisei.jp/>) のトップページの写真、
②近畿税政連の機関紙の表紙写真を募集しています。



テーマは、①HPの写真は近畿地方のお城の写真です。②広報紙の表紙写真は自由です。

トップを飾るふさわしい写真をお待ちしております。

※作品の版権は近畿税理士政治連盟に帰属し、利用させていただきます。※作品は未発表作品に限ります。

○応募先○

- メール（データ）で提出される場合は、「作品と名前・支部名・登録番号・写真タイトル」を記載の上、info@kinzeisei.jpまで送信してください。
- 現像で提出の場合は、作品裏に「名前・支部名・登録番号・写真タイトル」を記載の上、下記まで送付してください。
〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 近畿税理士会館5階 近畿税理士政治連盟 広報委員会 行

堺市長選挙 推薦候補者が当選

堺市長選挙が平成29年9月10日告示、同24日投開票により施行された。

本部では、第1回推薦審査会を8月9日に開催し、大阪府第5支部連より堺市長選挙推薦候補者として報告のあった現職の竹山修身氏（自民党・民進党推薦）について「首長選挙における推薦基準」に基づき慎重に審議を行い、堺市長選挙における同氏の推薦を決定した。

選挙にあたっては、選挙支援が法令違反となるないように十分留意して行われ、投開票の結果、当連盟推薦候補者の竹山修身氏が当選を果たした。

今後、竹山修身氏には、ますますの活躍を期待するとともに、力強いご支援を頂戴したい。

首長選挙における推薦基準

平成11年8月4日
総務会決定

1. 被推薦者は、自由主義経済体制下において、税理士制度の発展に寄与し、且つ、相当の効果を期待できると思われる次の各号の一に該当するもので、推薦審査会が特に必要と認めた立候補予定者に限ることとする。

(1) 税理士業界に対する貢献が極めて顕著であると認められる首長、または今後、多大な貢献が得られることが確実と認められる者

(2) 税理士会の会員で、真に税理士たる使命と信念に立脚した立候補予定者であり、且つ、当選の可能性が認められる者

2. 推薦は、選挙区ごとに1名とする。

3. 推薦は、選挙ごとに本連盟推薦審査会において決定する。

(注)当推薦基準の適用は、府県知事選挙及び市長選挙に限ることとする。

政党懇談会～平成30年度税制改正で協力要請～

近税政本部では、平成29年8月22日に民進党兵庫県総支部連合会、9月1日に公明党大阪府本部、9月2日に公明党京都府本部との懇談会にそれぞれ参加した。

懇談では、平成30年度税制改正について、以下の重点要望事項を中心に中小法人に与える影響等について説明を行い理解と協力を求めた。

- ・「消費税における単一税率及び請求書等保存方式の維持について」
- ・「所得控除の抜本的見直しについて」
- ・「中小法人に対する繰越欠損金控除制限及び外形標準課税の不適用について」
- ・「償却資産に係る固定資産税の抜本的見直しについて」
- ・「個人事業者番号の導入について」



民進党（兵庫県）



公明党（大阪府）



公明党（京都府）

「ラ・クンバルシータ」のように軽やかに！

手前味噌のオンパレードになりますことを、お許し下さい。
以前に、ギターのグループでタンゴの演奏に取り組んでおられるという記事がありました。実は、小生も小学校6年生からタンゴ・ファンでいる一人です。6年生のある日、たまたま耳にした「ラ・クンバルシータ」が一瞬にして小生をタンゴの虜にしてしまいました。



それからは、LPやCDを「買いまくり・聞きまくり」の日々が続き、コンサートにも足しげく通いました。回数はすぐには数えきれないくらいです。

小学生の頃からピアノを習っていたことがあるので、ピアノでタンゴも弾いていますが、これまでに実際に人前で演奏したのは「ラ・クンバルシータ」「バラのタンゴ」「黒い瞳」くらいです。今から6年ほど前に、初めて先生方との勉強会のあと懇親会でピアノを弾いたときに、最後に思い切って「ラ・クンバルシータ」を弾きました。実際、この曲の演奏が先生方に受けるかな～と思っていました。結果は身に余るほどの大きな拍手を頂きました。このとき、この曲の偉大さを改めて感じました。世に出てから1世紀を超えてるにもかかわらず、今でも世界中で途切れることなく演奏され、聞かれ続けているというから驚きです。曲名は「クンバルサ(=行列)」と「ita」がくっついた言葉で、「可愛い行列(=仮装行列)」みたいな意味です。懐かしい思い出が行列のように目くるめく脳裏に甦る様子を例えています。しかし、考えてみると行列(行進)そのものは、「過去を振り返る」ものではなく「前に進む」ものです。この「偉大な」曲の歯切れよく軽やかなリズムにのるように、税政連も永遠に「前進」し続けることを願う今日この頃です。（奈良支部 景山良一）

近税政本部のうごき

○第1回正副幹事長会（8月2日）

- 第51回定期大会・国政報告会・懇親会の開催に関する件
- 第51回定期大会提出議案（原案）の作成に関する件 他

○第1回幹事会（8月2日）

- 第51回定期大会・国政報告会・懇親会の開催に関する件
- 第51回定期大会提出議案（原案）の作成に関する件 他

○第1回総務会（8月7日）

- 第51回定期大会・国政報告会・懇親会の開催に関する件
- 第51回定期大会提出議案（原案）の作成に関する件 他

○第1回推薦審査会（書面審議）（8月8日）

- 堺市長選挙における推薦候補者の決定について

○第2回正副幹事長会（書面審議）（8月10日）

- 「税理士による堀井いわお後援会」を支援後援会に認定することについて

銀河系



国土交通省が推進している「無電柱化」の目的は、景観の阻害要因となる電柱・電線をなくし、良好な景観を形成すること。歩道の有効幅員を広げることで、通行空間の安全性・快適性を確保すること。大規模災害（地震・竜巻・台風等）が起きた際に、電柱等が倒壊することによる道路の寸断を防止することです。海外の無電柱化の整備状況は、ロンドン・パリ・香港の100%に対して、日本（2013年度末の調査）では東京23区では7%、大阪市で5%と立ち遅れています。

無電柱化推進のための新たな取り組みとして、緊急輸送道路を対象に電柱の新設を禁止する措置や、固定資産税の特例措置の創設、ケーブルを地中に直接埋設したり、地上機器の民地への設置協力などにより推進しようとしています。

「電柱が無いことが常識」と、早く実現してほしいです。（西宮支部 森本幸子）

～税理士の資質向上のために～

阪奈税協 加入のすすめ

相互扶助の精神に基づき、税理士保険代理店の推進事業をはじめ、多方面にわたる事業を展開しています。この事業収益を、税理士の資質の向上並びに業務の改善に資するため、「研修会」の開催や「書籍」「家庭常備薬」等の配布、また支所への「交付金」などで組合員・賛助会員の皆様へ還元しています。

組合員・賛助会員の主なメリット

● 有益図書等が受けられます!

平成29年度も、教育情報事業として税理士業務に有益な書籍等の配布、また福利厚生事業として家庭用常備薬等の配布を予定しています。



● 組合主催の研修会が受講できます!

年5回の研修会を1回1,000円で受講することができます。



● 提携企業の商品・サービスを組合員価格で利用できます!

現在約80社の企業との提携によるあっせん事業を行っています。



加入の流れ

STEP 1

加入申込書を提出

STEP 2

加入申込金
1,000円を払込

※加入申込者の資格等の審査の後、以後直後に開催される理事会において承認されることにより組合員(賛助会員)となります。

組合加入に関する 資格確認のお願い



加入区分
変更の場合は
ご連絡
ください

区分チャート



▶▶▶ 加入・資格確認などお問い合わせ TEL.06-6941-6888(阪奈税協 事務局)



大阪・奈良税理士協同組合

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-4(近畿税理士会館11F)
TEL(06)6941-6888/FAX(06)6947-2800
URL : <http://www.hanna-zeikyo.jp>